# 2022年度事業（活動）計画書

| | |
|---|---|
| 1. 事業部名 | 福祉サービス評価事業部 |
| 2. 活動目標 | 1. 受審事業所の維持・拡大<br>○ 外部評価：年間5事業所<br>○ 第三者評価：8事業所(障害1・高齢1・保育6等)<br>2. 評価・調査報告書の充実を図る<br>○ 審査会に参加し、文章力表現力を高める。<br>○ 第三者評価（内容項目）の調査の手引きと報告書作成マニュアルをつくる。<br>3. 評価調査員の評価力判断力が向上する。<br>○ 手引きを参考に評価ポイントの学習をし、作成の参考にする。<br>4. 事業部パンフレットの見直しをする。<br>5. 評価調査員の資格の更新手続きを速やかに行う。<br>6. ホームページの更新をする。 |
| 3. 事業（活動）の内容 | 1. 外部評価<br>（評価受審が義務から任意調査へ変更されたため、目標減）<br>既評価事業所　　4事業所<br>新規評価事業所　　1事業所<br><br>2. 第三者評価<br>障がい1　高齢1　保育6<br><br>3. 研修の機会を創る<br>・評価調査員の質の維持・向上を図るために審査会を勉強会の機会とし、引き続き参加（オンラインも可）を呼びかける。<br>・文章表現や報告書のまとめ方についての研修を実施する。<br>4. 審査会の会議録を充実させる。<br>・訪問前の課題と訪問後の結果をすり合わせ、学んだことや課題等を記録に残す。メンバーと共有を図る。<br>5. 担当の訪問調査員は、事前に打ち合わせなどを行い、準備する。<br>6. 認証機関としての情報を発信できるよう、ホームページの充実を図る。<br>7. 評価事業部の規約を定期的に見直す。<br>8. 評価調査料を事業所の状況に見合った見積もりをし、契約に結びつける。<br>9. 継続研修出席状況を整理し、調査員と評価機関の認証の更新手続きをする。 |